

めっきヤシ繊維の製造方法の開発

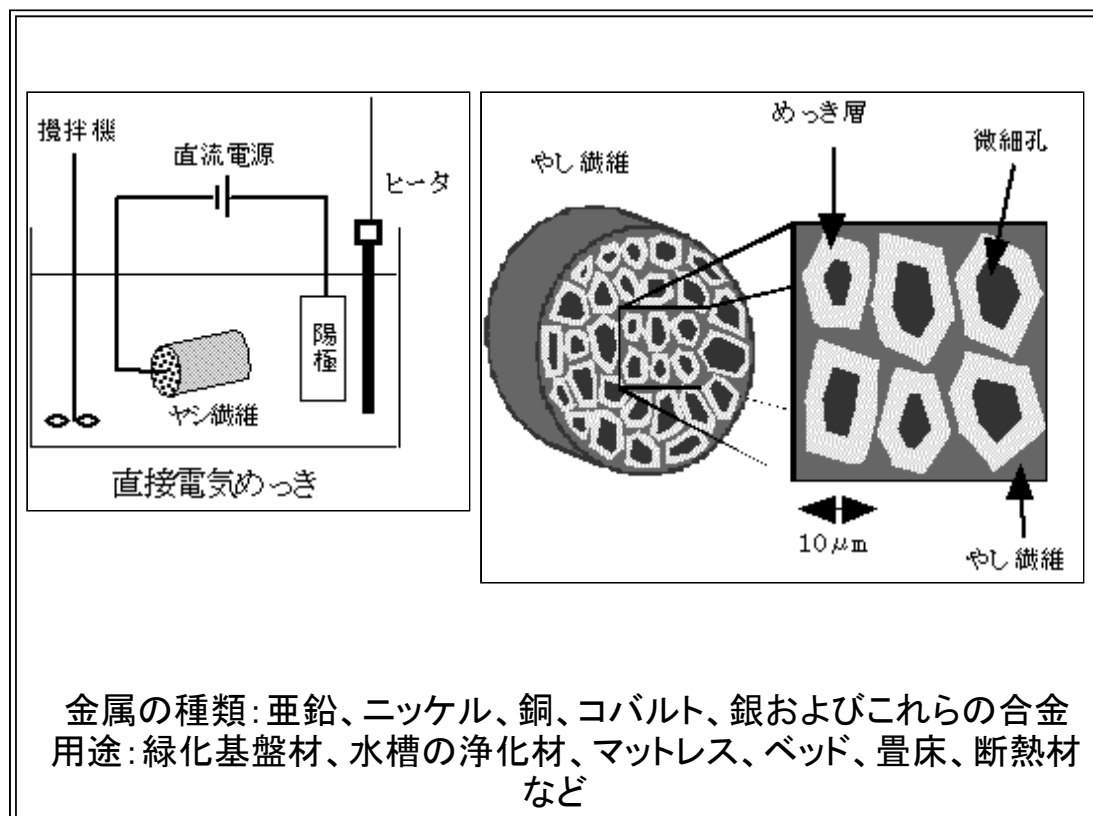
工業技術センターは、平成14年度に実施したものづくり試作開発支援事業(研究テーマ「レーザめっきによる表面改質技術の開発」)の実施過程で、日本植生株式会社と共同でヤシ繊維に直接電気めっきする手法を開発した(平成15年3月18日出願)。

1. 背景

法面保護や緑化資材として利用されているヤシ繊維の高機能化および耐久性向上を目的として、電気が流れないヤシ繊維に種々の金属を付与する直接電気めっき技術の開発を試みた。

2. 内容

ヤシ繊維固有の多孔性と表面の粗さを利用して、パラジウムを付着させた後繊維組織内部まで直接電気めっきする技術を開発した。



3. 効果

ヤシ繊維をめっきすることで次の効果が期待できる。

- 1) 耐久性の向上や抗菌性、防藻性等の機能性が付与できる。
 - 2) 医療福祉介護製品や電磁波シールド材など用途展開が広がる。
- 現在、日本植生株式会社が実用化に向けて検討を進めている。